

■開催趣旨

前期研修と2回の体験学習（防災まちあるき）の運営体験から防災リーダーとしてどういふことを学んだか、さらに地域に防災、減災の意識を高めるために何が必要か評価するふりかえりの実施

■期日

2015年6月28日（日）13:30～15:40（2時間10分）

■会場

加古川市加古川公民館 3階 大ホール

■参加者

14名（子ども会育成者5名、青年リーダー9名）

■概要

前期研修、2回の取り組みの様子をスライドショーで見て、さらに全員参加型の意見交換で、地域での防災・減災活動のこれからに向けて考えた。

■実施スケジュール

時間	内容
13:30	あいさつ 加古川市少年団指導者協議会会長 原忠司
13:40	オリエンテーション
13:50	スライドで振り返る活動の様子
13:55	ウォーミングアップ&グループ分け
14:10	全員参加型意見交換～防災リーダーの活動のこれから～
15:40	あいさつ 加古川市少年団指導者協議会会長 原忠司

■プログラム運営チーム

進行 一般社団法人兵庫県子ども会連合会 事務局長 浅見真一
スタッフ・記録 青少年活動リーダー 4名

■会場の様子



スライド



ウォーミングアップ



意見交換

■参加者の感想

- ・子どもたちはどのような活動でも楽しく取り組める
- ・その場にいる人のかかわり方によって多くのことを発見できるし、おもしろくなる
- ・こういう活動が子ども会本来の活動だと思った
- ・防災の意識を広げるためには自治会や老人会と一緒に取り組む体制づくりが必要だと感じた